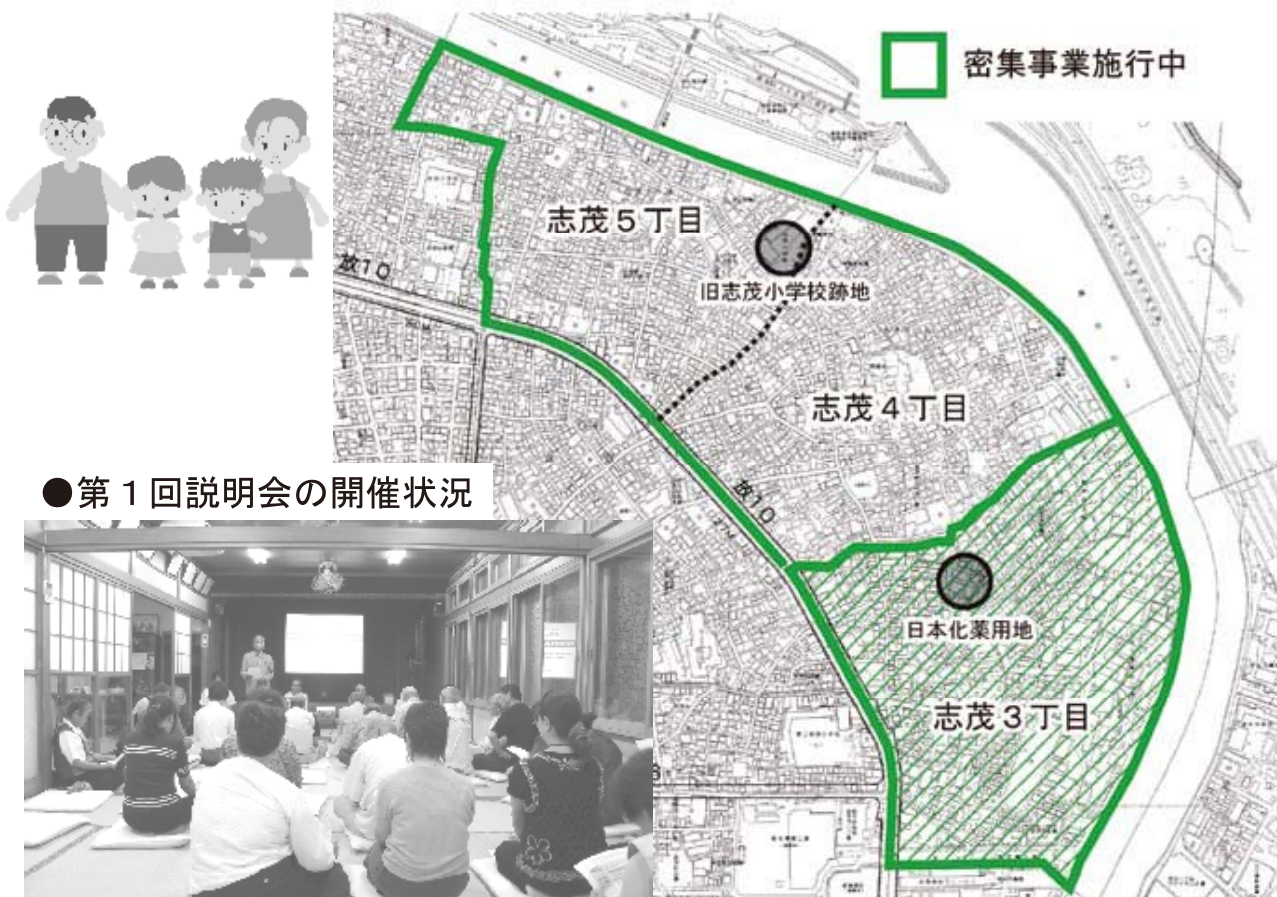


志茂3丁目の防災まちづくりの検討



- ・昨年、志茂町会連合会を通じて、約8,000名の署名と共に、日本化薬研究所跡地取得の請願が出されました。その後、区議会で請願が満場一致で採択され、区は志茂3丁目地区の防災まちづくりの検討を進めています。
- ・密集事業の拡大導入の考え方について、平成20年6月14日（土）に志茂3丁目自治会館において、第1回の住民説明会を開催しました。

北区より

密集事業の内容を詳しく知りたい方、土地の売却をご検討している方、建替えをお考えの方は下記までご相談下さい。

事務局・問い合わせ先

北区まちづくり部 まちづくり推進課
電話 3908-9154 FAX 3908-2244

防災性能と居住環境の向上を図り安全で住みよいまちづくりを目指して

志茂まちづくり協議会ニュース

第14号 平成20年6月

発行：志茂まちづくり協議会
URL：<http://shimo.machikyou.net/>

（仮称）志茂防災広場（公園）の整備計画（素案）がまとまりました。（裏面参照）

志茂まちづくり協議会の専門部会である「防災広場（公園）プランづくりの会」は、見学会を含めて5回開催され、参加者による熱心な話し合いが続けられています。



平成20年7月9日（水）

第14回 志茂まちづくり協議会を開催します！

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：7月9日（水）午後6時30分から9時頃まで
場所：志茂東ふれあい館2階A・Bホール（志茂4-44-1）

〈内容〉（仮称）志茂子ども交流館 建設工事説明会
（仮称）防災広場（公園）整備計画（案）について

(仮称) 志茂防災広場(公園) 整備に関する

意向調査へのご協力ありがとうございました。

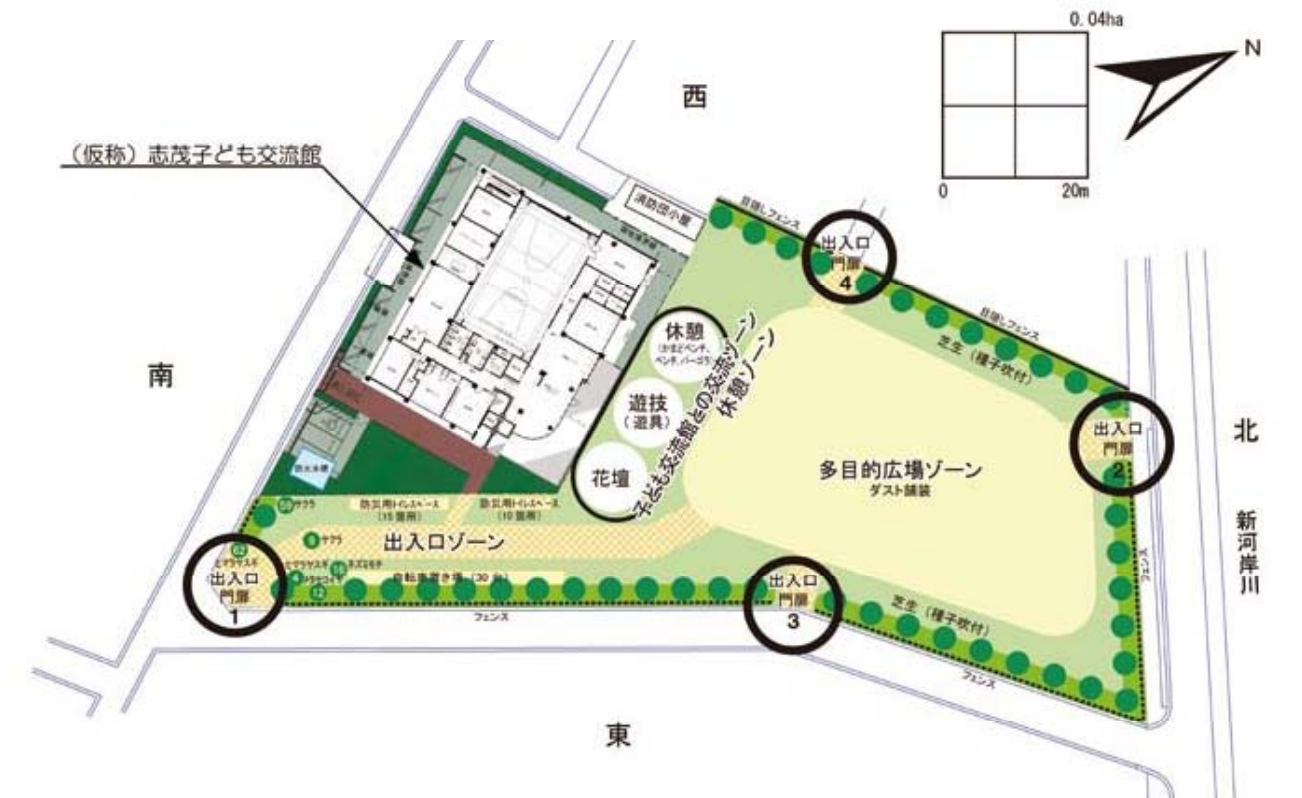
- **調査概要**
 - ① **調査対象** 防災広場(公園)近隣住民 志茂まちづくり協議会会員
 - ② **調査期間** 5月中旬～6月上旬
 - ③ **配布・回収結果** 配布92票(近隣住民25、会員67) 回収36票(近隣住民11、会員25) 回収率39%(近隣住民44%、会員37%)
- **調査結果**

<p>①広場(公園)のゾーニング</p> <p>広場の構成は「1.出入口ゾーン」「2.多目的広場ゾーン」「3.子ども交流館との交流ゾーン」「4.休憩ゾーン」で如何ですか？</p>	<p>8割近い方が4ゾーンでの構成を望んでいます。</p>
<p>②多目的広場ゾーンの仕上げ</p> <p>平常時の遊び、災害時の避難、救援、救護等、多目的に利用する多目的広場の仕上げについてどのようにお考えですか？</p>	<p>約5割の方がダスト舗装を望んでいます。芝生を望まれる方も約3割。</p>
<p>③子ども交流館との交流ゾーンについて</p> <p>交流ゾーンには、どのような施設を設けるのが良いとお考えですか？</p>	<p>過半の方が休憩施設、花壇、芝生広場での構成をお考えです。</p>
<p>④出入口の箇所数</p> <p>出入口は、各辺に1箇所ずつ合計4箇所を想定していますが、如何ですか？</p>	<p>過半の方が出入口4箇所を望んでいます。</p>
<p>⑤広場(公園)の管理について</p> <p>広場(公園)は、常時開放型が基本ですが、出入口の門扉の設置等、広場(公園)管理はどのようにしますか？</p>	<p>約8割の方が門扉の設置を望んでいます。ただし過半の方が開放型を望んでいます。</p>
<p>⑥外周部の処理</p> <p>広場(公園)の外周部は、植え込みやフェンスにより処理することが考えられますが、如何でしょうか？</p>	<p>約9割近い方がフェンスの設置を望んでいます。</p>

意向調査を基にした

(仮称) 志茂防災広場(公園) 整備計画(素案)

今回(7月9日水曜日)開催する、志茂まちづくり協議会では、この整備計画(素案)を基に、皆さんとの話し合いを行います。



整備計画(素案)の考え方	
ゾーニング	4ゾーンで構成 休憩ゾーンは、ベンチ、パーゴラ、緑陰等の組み合わせによる休憩スペースとして、子ども交流館との交流ゾーンに配置する。
多目的広場の仕上げ	基本はダスト舗装 緑地率(30%~50%)を勘案し、外周部は樹木、植え込み、及び芝生(人工芝、種子吹付)等の「緑」を配置する。
交流ゾーン	多世代交流を目指し複合用途で構成 芝生(人工芝、種子吹付)等「緑」をベースに、花壇、遊技(幼児用遊具の配置)スペース、及びベンチ(かまどベンチを含む)、パーゴラを配置した休憩スペースにより構成する。
出入口	4箇所 災害時の多方面からの避難を勘案し、4箇所とする。
管理	常時開放型 ただし、出入口は門扉を設置し、近隣への騒音、広場内施設へのイタズラ等の被害により、夜間閉鎖型にも移行できる構造とする。
外周部一般	接道緑化 接道区間は、近隣の方々や通行者が花や緑を楽しめるよう緑化する。
外周部隣地境界	プライバシーの保全対策 広場に隣接する方々のプライバシーの保全に配慮し、目隠しフェンスや緩衝緑地の確保等の対策を講じる。